

MICRONESIA INSURANCE MANAGEMENT COMPANY LTD.

MIMCは、ミクロネシア連邦(FSM)において、キャプティブ保険会社のフィージビリティスタディ、新規設立、移転、キャプティブ・マネジメントを行っています。

会社概要

認可事業区分	キャプティブ・マネジメント
設立	2009年2月
本社所在地	VB Center, Suite 2D, 14 Pohn Umpomp Place, Nett, Pohnpei, FM 96941 Federated States of Micronesia
私書箱	P.O. Box 902, Kolonia, Pohnpei, FM 96941 Federated States of Micronesia
連絡先	Tel +691 320 6949 Fax +691 320 7949 Mail: info@fsmmimc.com Web: www.fsmmimc.com

社員

代表取締役社長 兼 最高経営責任者(CEO)	浜田 健一郎
取締役	富田 昌樹
取締役	吉村 健
最高執行責任者(COO)	かわの 河野 英介
エグゼクティブ ヴァイス・プレジデント	イエスケ・イエシ
ヴァイス・プレジデント	小島 弘敬
ヴァイス・プレジデント	杉山 暢一
ヴァイス・プレジデント	浜田 雄介

FSMにおけるキャプティブの フィージビリティ・スタディ

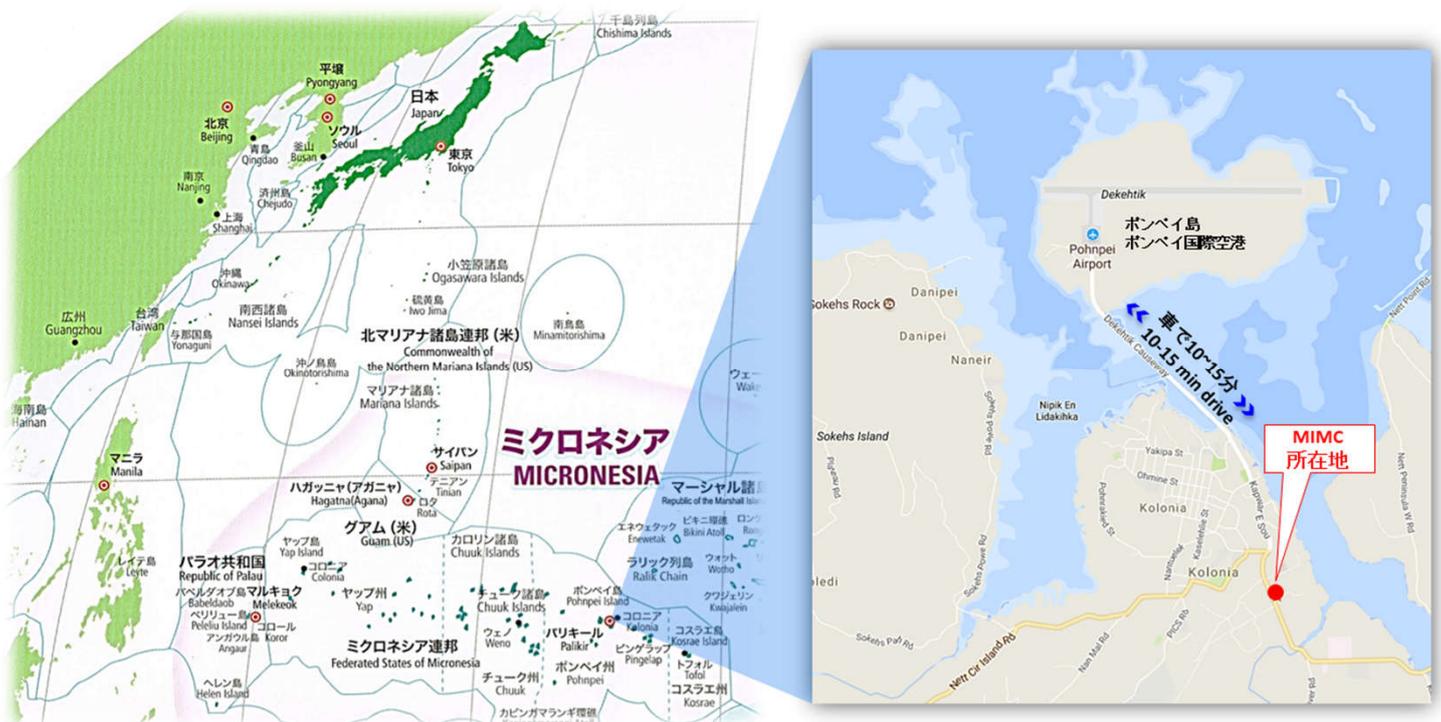
- キャプティブ設立の目的・判断基準
- 保険プログラムの検討・検証
- 予想財務諸表の作成
- 既存キャプティブのFSM移転検証
- FSMへの移転手法の比較検証

キャプティブの 新規設立・移転

- 事業計画立案
- 申請書作成
- 法人登記支援
- 認可取得手続き
- 法律事務所、銀行、監査・税務法人、アクチュアリー等、サービスプロバイダーの手配・交渉

キャプティブ マネジメント

- FSM現地決算、連結決算業務
- 役員会、株主総会の運営管理
- 現地当局への届出対応
- 法令遵守
- 役員、CFO派遣
- 成長戦略助言



浜田 健一郎 | 代表取締役社長 兼 最高経営責任者

ARM (Associate in Risk Management)、MBA (ジョージワシントン大学・ファイナンス専攻)、中小企業診断士、CFP (Certified Financial Planner)。

1975年一橋大学社会学部卒業。同年、安田火災海上保険株式会社(現損害保険ジャパン日本興亜)入社。2000年7月シンサージャパン株式会社代表取締役会社に就任。2005年フォーサイトマネジメント株式会社を設立。2006年、Willis Towers Watsonグループのウィリス・コンサルティング株式会社代表取締役に就任。2009年、当社を設立。

企業のリスクマネジメント、キャプティブ設立等のコンサルティング業務で高い評価を得ている。

吉村 健 | 取締役

京都大学経済学部卒業後、大正海上(現・三井住友海上)に入社。

貨物保険、ニューヨーク・サンフランシスコ駐在員を歴任。その後、スカンディア日本支店で日本元受損保からの再保険受再業務に従事。同時にキャプティブ保険マネージャーであるシンサー社の日本代表を務める。保険研究所で「Japan Insurance News」の編集に従事。シンサージャパン(株)取締役、IRMG取締役を経て、MIMC取締役に就任。キャプティブ保険、再保険のエキスパート。

イエスケ・イエシ | エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント

2012年2月入社。

米国ハワイ大学(マノア)政治学部卒、ハーバード大学ジョン・F・ケネディ・スクール公共政策大学院修士課程修了。ミクロネシア連邦政府(FSM)ポンペイ港湾局長、大統領首席補佐官、外務長官(大臣に相当)等、FSM政府要職を歴任。退官後、Micronesia Registration Advisors本社 Senior Headquarters Executive を経て現職。また、FSMの独立前である国連信託統治領時代に、信託統治事務局においてFSM側渉外担当官としてFSM独立交渉に携わる。その他、環太平洋港湾協会副会長、FSM/Japan Friendship Society (ミクロネシア日本友好会) 取締役を歴任。また、ポンペイ州ユナイテッド教会牧師として活動。

杉山 暢一 | ヴァイス・プレジデント

日本公認会計士・税理士。2015年4月入社。

慶應義塾大学商学部を卒業後、自動車部品会社にて工場の原価管理業務に従事し、工程別、部門別原価計算による生産能率向上の推進業務を行う。資格取得後に監査法人に入社。多業種にわたる企業の、主に国内監査業務を行う。

その後退職して慶應ビジネススクール(MBA)にて経営の手法を学び、2014年3月より杉山公認会計士事務所勤務し、多種にわたる企業の会計にかかる相談・代行・税務代行業務を行っている。

富田 昌樹 | 取締役

日本公認会計士。

1983年、早稲田大学商学部卒業。自動車メーカー、食品事業会社を経て1993年に監査法人コスモスに入社。

現在、監査法人コスモス代表社員(パートナー)。通常監査業務の他、金融商品取引法監査、会社法監査、税務、財務に係る様々なコンサルティング業務に従事。

河野 英介 | 最高執行責任者(COO)

U.S. Certified Public Accountant (米国公認会計士)。2011年7月入社。

2005年から2007年までWillis Towers Watsonグループのリスク・マネジメント・コンサルティング及びキャプティブ・プラクティスにてアナリスト・コンサルタントとして活動。Willis在職中は総物流企業及び精密化学メーカーのグローバル保険プログラム及びキャプティブを設立。2007年から2011年まで損保ジャパン・ヨーロッパのロンドン本社に勤務。オックスフォード大学地理学部卒業、同大学院環境政策科修士課程修了。英国勅許保険協会(CII)ディプロマ課程修了。

小島 弘敬 | ヴァイス・プレジデント

2018年1月入社。

PwCあらた有限責任監査法人にて6年間グローバル企業の多種の業種にわたる会計監査、会計コンサルティング業務に従事。その後、Amazon Japanにて、ファイナンスアナリストとして事業戦略立案、投資効果測定、データラッキング業務を担当。

直近では総合商社の保険仲介部門にて海外プロジェクトにおける建設工事保険、国際輸送、その他ニッチな種目の再保険手配、キャプティブ運営業務に従事。リスク保有シナリオを財務面から考慮し、キャプティブの中長期の運営プランを立案。

名古屋大学農学部環境資源学科卒。

浜田 雄介 | ヴァイス・プレジデント

2014年3月入社。

明治大学政治経済学部卒、慶應義塾大学経営管理研究科(リスクマネジメント専攻)MBA修士課程修了。2003年から約9年間機械専門商社に勤務。営業を通じ、航空及び自動車産業向け設備の輸出入業務、保険手配業務、プロジェクトマネジメント業務を担当。アメリカ・シカゴ、メキシコの駐在員を歴任。メキシコでは現地日本人責任者として、二つの新事務所の設立、新市場開拓業務、現地リスクマネジメント業務に関わる。

機械専門商社を退社後、慶應ビジネススクールのリスクマネジメント専攻の研究室にて日本企業におけるキャプティブ設立の必要性、有効性についての研究を行う。